

広町畑の会 定例活動記録 ('18.10.28) 世話人 森田邦彦

2018年10月28日(日) 9:00~13:00 快晴、16°C→23°C

1. 参加者氏名 (氏名順不同、敬称略) 計14人

占部治子、菅原三千代、金子貴美、黒川 弘、荒川由季、荒川聡佑、荒川尚太、
外崎美香、外崎寿昌、外崎 愛、外崎 望、大橋圭介、森田邦彦 計13人のほか、
山本怜香 (鎌倉女学院高校2年: NPO センター斡旋により参加、新鎌倉山に居住)

2. 活動内容

(1) サツマイモ掘りと保存 (A区)

①緑の探偵団員と保護者によるイモ掘り (9:30-10:30)

児童35人、保護者30人、スタッフ(畑の会以外)3人 計68人

②掘り出した芋を集荷し、a.特大 b.焼イモ用(収穫祭用) c.やや小さいものや傷(きず)物 [掘る過程で 誤って傷をつけた] に区分した。

b. の焼イモ用(収穫祭用)は約250本を確保 a.(特大)とc.については探偵団参加者の1家族につき3~4本を試食用として配分した。

③b.と残るイモについては、区分してサトイモと共に乾燥台に保存した。

(2) サトイモ収穫 (C区)

オオムギを跡地に播く必要から優先的に収穫した。株の根元からイモ(親イモと子イモ)を掘り出したあと、茎を切断し、イモを集荷分類した。

(3) 有機肥料の搬出 (B区→C区)

10/21に保存場所からB区に移した有機肥料について一輪車を用いてC区の数か所に分散搬入した。C区の機械耕耘前に拡散する。

(4) わら(藁)の貯蔵 (H区)

田んぼの会から2回にわたり、約60束のわらの提供を受けた。

サツマイモ苗床用、主要作物のマルチ材に有用であり、降雨で濡れないように堆肥場の一角に堆積してトタン板で覆った。(仮処理)

(5) サトイモ茎の運搬 (C区→H区)

C区で出たサトイモ茎を堆肥場へ運んだ。(堆肥化のため)

3. 次回の定例活動予定

2018年11月4日(日) 9:00 AM-12:00 AM

予定作業 (1) サツマイモ掘り(収穫)(第2畑)

(2) サトイモ掘り (E、F、G、Hの各区、第2畑1区)

(3) ゴマの脱穀(乾燥中) (4) ソバの脱穀(乾燥中)

.....

任意(臨時)活動記録(追記) (氏名順不同、敬称略)

・2018年10月23日(火) 5人 (占部、外崎美香、金森、斎藤、森田)

活動内容 (1) 収穫祭用薪木割り (金森)

(2) 菜の花苗の定植 (斎藤、森田) (苗は渡辺剛氏からの提供~育苗)

(3) サツマイモつる切り (占部、外崎)